

まち全体での防災への取組

南町田グランベリーパークは地域の防災拠点としての機能の充実を図り、地震や大雨などの災害に備えています。

ヘリポート

鶴間公園運動広場は災害発生の際、ヘリポートとして活用できます。

風水害時避難施設

パークライフ・サイトの建物は、「町田市地域防災計画」に基づく風水害時避難施設に指定されています。

災害対応トイレ

鶴間公園内に、断水時でも利用可能な災害対応トイレ6基を設置しました。

防火水槽

多くの人を訪れる駅前市街地として、消防活動を円滑に行えるよう、防火水槽を各所に配置しました。

調整池

調整池の容量をこれまでの約9,000m³から約20,000m³に拡張し、周辺エリア33haに対する雨水浸水対策を強化しました。また、調整池は地下式とし、上部は鶴間公園のグラウンドなどとして利用します。

調整池工事の様子



帰宅困難者の受け入れ

災害発生時、建物屋内の一部スペースを帰宅困難者の受け入れ場所として開放します。また、災害発生後に提供する水・食料を完備します。

災害用備蓄物資

災害用ベンダー導入

災害発生に備え、災害飲料自動販売機の導入により、発災時3,000ℓを飲料水として提供します。

